



2003（平成15）年12月24日  
株式会社アキュラホーム  
アキュラネット

**太陽光発電・オール電化住宅「陽向家（ひゅうが）」人に優しい特別仕様を発売  
～アキュラネット家づくりプロジェクトVol.11「ナチュラル&アメニティフェア」を1月に開催～**

株式会社アキュラホーム（住所：埼玉県さいたま市大宮区、社長：宮沢俊哉）およびアキュラネット（注1）会員各社は、このたび坪単価29.8万円からとなる普及価格帯の太陽光発電搭載・オール電化住宅「陽向家（ひゅうが）」に、坪数万円のアップだけで自然素材による健康志向・くつろぎが得られる『ナチュラル仕様』および『アメニティ仕様』を商品化し2004年1月1日（木）より販売を開始します。

また、今回の発売にともない、1月1日（木）より2月29日（日）までの2ヶ月間、全国で「ナチュラル&アメニティフェア」を実施します。

なお、期間中における「陽向家（ひゅうが）」の合計販売棟数は300棟、うち両仕様の棟数は各々100棟ずつを見込んでいます。

**<新商品の概要>**

本商品は、(株)アキュラホームと全国のアキュラネット会員工務店・ビルダー約100社による、住宅部資材の「共同仕入れ」や「施工の合理化」、「技術の共有」等によるトータルプライスダウンを目指すプロジェクト「家づくりプロジェクトVol.11」（注2）により低価格を実現しました。

今回は、「安心して暮らせる、住む人に優しい住宅」をコンセプトに、木の温もりが住む人に安らぎを与える健康仕様「陽向家（ひゅうが）ナチュラル」および、浴室暖房換気乾燥機とリビングに床暖房を装備したくつろぎ仕様「陽向家（ひゅうが）アメニティ」の2モデルを発売します。



**<発売の背景>**

近年、住宅において自然素材へのこだわりや環境への意識の向上から、人と自然とが共生する暮らし方が求められています。アキュラネット会員各社は、これらのニーズに対応して本年9月に坪単価29.8万円からという一般的な太陽光発電・オール電化住宅価格の半分から2/3に相当するお求めやすい価格帯の太陽光発電搭載・オール電化住宅「陽向家（ひゅうが）」を発売して好評をいただきました。今回は環境に優しいだけでなく、さらに住む人に優しいグレードアップ特別仕様として、健康およびくつろぎが得られる「ナチュラル仕様」、「アメニティ仕様」を商品化し発売します。

「陽向家（ひゅうが）」グレードアップ仕様の特長は以下のとおりです。

## **1 「住む人に優しい」機能を装備しながらも低価格を実現**

坪単価 29.8 万円に以下の仕様を装備しながらも、坪数万円のアップでお求めいただけます。

### **「陽向家（ひゅうが）ナチュラル」**

ドア、腰壁、フロア、階段、造作材などに自然素材を無垢で使用し、木の温もりが住む人に安らぎを与える健康仕様。

### **「陽向家（ひゅうが）アメニティ」**

浴室暖房換気乾燥機に加えて、リビングに床暖房を装備したくつろぎ仕様。さらに、1 日の疲れを癒してくれるお風呂場にくつろぎの機能として、お風呂で音楽を聴いてリラックスできるサウンドシステム、光りの揺らぎで癒される新感覚イルミネーション、髪にも肌にも優しいミストサウナの 3 点のうち、好みの機能を 1 つ選べます。

## **2 環境にやさしい省エネルギー性能**

### **（1）電力を節約できる太陽光発電システムの採用**

屋根上の太陽電池モジュールにより家庭で使える電気が作られます。発電量が多く電力に余裕ができる昼間は、余った電気を電力会社に売ることができます。夜間や雨の日など、十分な発電量が確保できないときには、従来どおり必要分を電力会社から自動的に供給。電気を無駄なく活用することができます。

住宅用太陽光発電導入促進対策費補助金が 255,600 円（平成 16 年 2 月 20 日まで、次年度上期：未定）、住宅金融公庫の割増融資は 200 万円（出力 3kW 以上のシステムを設置した場合）まで活用できます。

### **（2）クリーンで安全な上、節約可能なオール電化システム採用**

オール電化住宅は電気料金の割引制度を活用することで大きなメリットが生まれます。給湯器（エコキュート）

大気中の熱を利用してお湯を沸かすヒートポンプ式給湯器です。料金が割安な夜間電力を利用してお湯を沸かすため、従来のガス給湯器（LP ガス使用）と比較するとランニングコストは約 1/12 となります。高圧力型なので 2 階への給湯もでき、いつでもたっぷりお湯が使えます。

割増融資はマルチエアコンなどと組み合わせることで 150 万円が可能となります。

試算条件：JRA（日本冷凍空調工業会）ヒートポンプ給湯器の消費電力量の計算容量による

#### **IH キッキングヒーター**

火を使わずに直接加熱するため、省エネ性、安全性に優れた上、熱効率が 90% と高く強火の料理も可能です。立消えもなく油煙の飛散も少ないので、室内が汚れにくくお手入れも簡単です。

### **（3）30 年間に 626 万円もお得で家計にやさしい**

電気、LP ガス使用で年間の光熱費が最大で従来の 1/4 まで節約が可能な、創エネ・省エネ住宅”です。これは 30 年間で 626 万円もお得な計算になります。

・年間の給湯負荷は、東京地区での 4 人家族を想定した IBEC L モード（4,117.8Mcal:4,788.1kW・h/年）で計算。一般家庭の冷房費、照明その他のエネルギー消費量は（株）住環境計画研究所「家庭用エネルギー統計年報」1998 年度による。核燃料のコストは「灯油・LPG 価格の経済産業省消費者モニター調査」（平成 14 年 1 月）「原材料調整制度に基づくガス料金の変更について」（資源エネルギー庁・平成 14 年 4 月）「省エネルギーハンドブック」による。気象条件は（財）日本気象協会（平成 10 年 3 月のデータ）による。ソーラー発電は 2.84 k w の全国 16 地点における年間予測発電量の平均値。

### **3 「新世代ハウス」(注3)であるため、快適、安全で安心**

「新世代ハウス」(新世代木造住宅供給システムによる)であるため、安全で、快適、安心を適正価格で供給しています。また性能面でも品確法に対応、住宅性能表示制度において、主要6項目(倒壊防止、損傷防止、耐風、劣化対策、維持管理、空気環境)で最高ランクを満たしており、さらに保証面においても施工前の全棟地盤調査の実施、施工中での第三者機関による工事検査、さらには引渡し後の定期的アフターメンテナンスや財団法人住宅保証機構などによる10年性能保証などが盛り込まれています。

以上

---

#### (注1) アクキュラネット

アクキュラシステムを導入した全国の地域ビルダー・工務店を結ぶ組織として1998年12月に発足。(財)日本住宅・木材技術センターの「新世代木造住宅供給システム認定」による供給ルールにのっとり「新世代ハウス」を供給する全国ネットワークです。(事務局は㈱アクキュラホーム内)会員数は550社で、2002年度の木造住宅総受注棟数は6,631棟、累計では19,000棟。住宅FC・VC等の中で日本最大級の組織です。技術力のある地域工務店・ビルダーが集まることでスケールメリットを創出し、加えて第三者機関による工事検査や住宅保証制度による保険、建設前の地盤調査等、大手ハウスメーカーに匹敵する安心の制度を確立し、高性能住宅「新世代ハウス」の普及に努めています。

今回のプロジェクトには100社のアクキュラネット会員が参加しています。

#### (注2) 家づくりプロジェクト

アクキュラネットでは、地域工務店・ビルダーが、合理化技術や情報を共有することでコストを削減し、さらに全国ネットワークによるスケールメリットで一社単独のデメリットを解消、高品質で低価格な住宅供給を行ってきましたが、一昨年からは、ネットワーク全体のコラボレーション(協業)体制による新しい住宅供給モデルとして「家づくりプロジェクト」を展開しています。合理化技術や情報ツール、広告宣伝等を共有しながら、直接施工による中間マージンの排除、販売期間・棟数を限定した大量一括仕入れの実施、IT(情報技術)の活用などによって、住宅供給におけるトータルプライスダウンを実現しました。

#### (注3) 新世代ハウス

根強い木造住宅へのニーズや地域工務店・ビルダーなどの実情を踏まえ、良質で低廉な住宅の普及促進を目指す「新世代木造住宅供給システム(日本住宅・木材技術センターが認定)」により供給される、安全・適正価格・アフターサービスが確保された高性能住宅を「新世代ハウス」と呼びます。